

御部ダムだより

第2号(平成25年度)
平成25年12月
浜田県土整備事務所

洪水が3回ありました。

*御部ダムでは、ダムに入ってくる水の量が120m³/s以上のときを「洪水」と定めて、管理しています。

御部ダムでは、6月から10月にかけて、12回の洪水警戒体制を執り、そのうちダムに入ってくる水の量が洪水量(120m³/s)より多かったのは、3回ありました。

8月23日から25日にかけて、浜田市では昭和58年豪雨に及ぶような豪雨となりましたが、御部ダム流域では、表のとおり状況でした。計画降雨は、御部ダムで想定している降雨で、昭和58年豪雨相当のものとなっています。

日時	最大1時間雨量(mm)	最大24時間雨量(mm)	総雨量(mm)	最大流入量(m ³ /s)	ダムによる効果(cm)
6月19日～21日	20	206	282	197	73
7月6日～7日	31	76	128	163	51
8月23日～25日	46	98	206	237	46
参考)計画降雨	61	373	373	1,030	

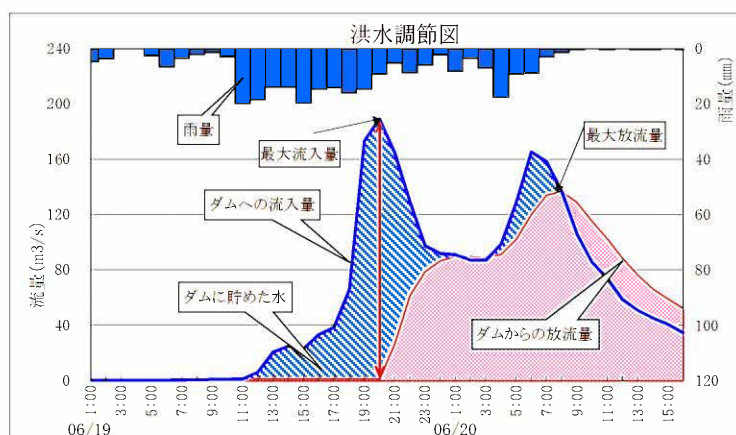
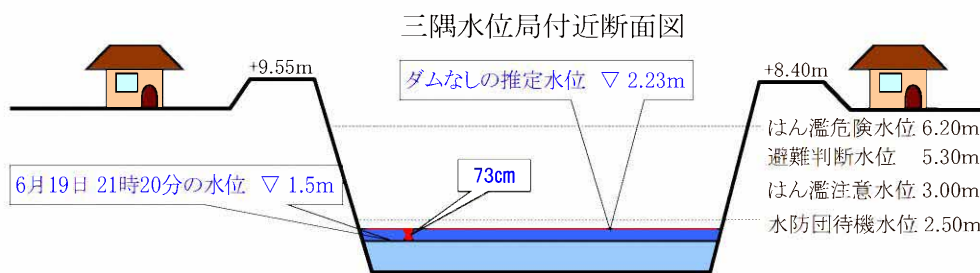
*雨量はすべて御部ダム流域平均雨量。

*ダムによる効果は、三隅水位観測所において、(ダムがなかった場合の水位)－(実績水位)。

■6月19日～21日の洪水時のダムの効果

ダムに入ってくる水の量が洪水量を超え、最大で197m³/sに達しましたが、195m³/sの流量をダムに貯めることで下流における水位の上昇を緩和しました。

三隅大橋水位観測所(浜田市三隅町三隅)では、ダムがなかった場合には、実際の水位よりもさらに73cm水位が高かったと考えられます。



島根県浜田県土整備事務所
御部・大長見ダム管理課
〒697-0041 浜田市片庭町254
TEL: 0855-29-5678



御部ダム管理所
〒699-3217 浜田市三隅町黒沢2368-6
TEL: 0855-35-1421

警報活動を3回行いました。

今年6月19日、7月6日、8月25日の3回、警報活動を行いました。各警報局(所)からのサイレン吹鳴及びスピーカ放送、警報車でのスピーカ放送及び河川巡視を御部ダムから出合橋合流点までの間で実施しました。

御部ダム 警報区間



ダム湖で流木をせき止めます。

ダムに流れ込んでくる流木が洪水調節の支障とならないようにダム湖で流木をせき止めているので、ダムやそれより下流には、流木が流れていきません。下流の橋等にひっかかることがなく、洪水の被害を軽減することができます。



御部ダム管理所より湖面(上流)を臨む。



市道大井手三隅線より板井川を臨む。

終わりに

今年の春先は降水量が平年に比べて少なく渇水を心配していましたが、6月から8月にかけて平年を上回る降水量となりました。

御部ダムについて、ご質問等ございましたらお気軽にご連絡ください。

